

十勝連携地域政策展開方針の推進状況について

- 1 とかち「食の拠点」確立プロジェクト
- 2 十勝の魅力を活かした滞在型・周遊型観光推進プロジェクト
- 3 未来につなげる環境・先進分野十勝プロジェクト
- 4 十勝の未来を担う人づくり・地域づくりプロジェクト

令和7年5月
北海道十勝総合振興局

とちち「食の拠点」確立プロジェクト

【推進エリア】十勝連携地域

目的

生産基盤の強化による安全・安心な食料生産・供給拠点の形成を図り、我が国における食料供給地域としての地位をさらに揺るぎないものにするとともに、農商工連携による十勝の「食」の付加価値向上や海外輸出も含めた販路の拡大を進め、強いブランド力を持った食産業を構築していく。

これまでの主な取組・成果

■ 十勝産品の知名度向上やブランド化に向けたフェアの開催 [関係機関、民間、振興局]

○新宿高島屋と連携した「十勝フェア」の開催

- ・開催日：令和6年11月2日～4日(3日間)
- ・場所：新宿高島屋(東京都)
- ・概要：十勝産品の販売(20事業者73商品) 観光プロモーションの実施



○十勝産ワインセミナー、試飲商談会の開催

- ・開催日：令和7年2月27日
- ・場所：ホテルグランテラス帯広(帯広市)
- ・概要：十勝ワインの販路拡大に向け、管内の飲食店等を対象にセミナーや、管内ワイナリーとの試飲商談会を実施



■ 十勝農畜産物の需要喚起及び需要拡大の取組 [振興局]

○食べるたいせつフェスティバルにおける消費拡大PR

- ・開催日：令和6年9月21日
- ・場所：アグリアリーナ(音更町)
- ・概要：アイスクリームづくりを通じ、牛乳とてんさい糖の消費拡大に向けたPRなどを実施



○十勝和牛感謝祭における需要喚起

- ・開催日：令和6年9月15日
- ・場所：緑ヶ丘公園(帯広市)
- ・概要：十勝和牛プロジェクトと連携し、十勝和牛ガイドの配布など十勝和牛をPR



■ 食産業を盛り上げるキーパーソンを育成するセミナーの開催 [関係機関、生産者、振興局]

○とちちフード塾2025

- ・開催日：令和7年1月29日
- ・場所：とちち館(帯広市)
- ・概要：管内事業者や関係団体等を対象に、地域フード塾修了生の組織「E-ZO」の取組紹介や修了生による受講報告、地域産品のブランド化に関する講演(参加人数：50名)を実施



主な評価指標 (KPI)

主な評価指標 (KPI)	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
どさんこプラザでのテスト販売実施件数	62件 (H26～H30の最高件数)	123件(R6)	62件(R3～R7) ※毎年度目標値以上	198.3%
国際水準GAPの認証農場数	31農場(R2)	30農場(R6)	47農場(R7)	63.8%

R7年度の主な取組

- 十勝和牛や牛乳・チーズなどの乳製品の消費拡大の取組の実施 [振興局]
- 十勝産ワインの認知度向上と販路拡大に向け、セミナーやプロモーションを実施 [振興局]
- 食の専門家による商品の磨き上げ及び販路拡大等に係る相談・商談会の開催 [民間、振興局]

十勝の魅力を活かした滞在型・周遊観光推進プロジェクト

【推進エリア】十勝連携地域

目的

十勝が有する雄大な自然環境、豊富な食、多様な文化などの魅力に加え、道内各方面に移動しやすい地域特性を活かした誘客に取り組み、ポストコロナ時代に対応した観光施策を推進していく。

これまでの主な取組・成果

■ アドベンチャートラベルの推進に向けた実地研修等の実施 [振興局]

- ・ 実施日：令和6年6月26日 ガイド人材等を対象とした座学研修
 令和6年11月1日～4日 ロールプレイング型実地研修（模擬ツアー）
 令和7年1月15日 研修結果の展開のためのセミナーを開催
- ・ 概要：日本有数の農業地帯である十勝の産業特性を活かしたコンテンツの活用に向け、模擬ツアー等の実施により、ガイド人材の育成や地域事業者への展開を実施



■ 道外における観光や十勝産ワインのプロモーションの実施 [振興局]

○ ツーリズムEXPOジャパン2024

- ・ 開催日：令和6年9月26日～29日（4日間） 場 所：東京ビックサイト（東京都）
- ・ 概要：十勝の滞在型・周遊型観光の認知度拡大を目指し、商談会及び一般向けプロモーションにおいて、A Tコンテンツや日高山脈襟裳十勝国立公園などのPR、十勝産ワインによる「ワイン×観光」のプロモーションを実施



■ 域外観光客を対象とした電子交通チケットの販売 [民間、振興局]

- ・ 概要：電子チケット販売・発行サービス「トカチケ」により十勝管内の路線バスが乗り放題となる「ビジットトカチパス」や、観光施設等の利用券がセットになった交通旅行商品の販売及びトカチケ利用促進のためのPRを実施



主な評価指標 (KPI)	基準値 (基準年)	実績値 (実績年)	目標値 (目標年)	進捗率
管内への観光入込客数	1,033万人 (H30)	1,145万人 (R5)	1,115万人 (R7)	102.7%
管内への宿泊延べ数	122万人 (R2)	191万人 (R5)	192万人 (R7)	99.5%

R7年度の主な取組

- 滞在型観光の推進のため、国立公園やアドベンチャートラベル等の知見を有する旅行会社招聘による視察ツアー等を実施 [振興局]
- 十勝の独自性のある観光コンテンツとともに食と観光の一体的なPRを実施 [民間、振興局]
- 日高山脈襟裳十勝国立公園を活かしたプロモーション等の実施 [振興局]

未来につなげる環境・先進分野十勝プロジェクト

【推進エリア】十勝連携地域

目的

恵まれた自然環境の保全・適正利用を進めるとともに、道内有数の賦存量を誇るバイオマス資源などを活かした再生可能エネルギー等の利活用による地域の脱炭素化、宇宙ビジネスの展開やICTを取り入れたスマート農業による農業・農村の活性化など、十勝ならではの先駆的取組を進めていくことで、活力ある未来につながる地域づくりを進めていく。

これまでの主な取組・成果

■ ゼロカーボンに関する効果的な普及啓発を学ぶ市町村職員勉強会の開催 [振興局]

- ・開催日：令和7年3月12日
- ・場所：とかちプラザ（帯広市）
- ・概要：住民への周知や自治体職員の意識熟成のため、市町村職員・振興局職員を対象にゼロカーボンの効果的な普及啓発のポイントを学ぶ勉強会を実施

■ ゼロカーボン北海道推進に向けた次世代自動車研究会の取組 [振興局]

○十勝次世代自動車研究会

- ・概要：管内の自動車販売会社、電気事業者等で構成し、電気自動車をはじめとした次世代自動車の普及に向けた調査やイベント等を企画・実施

○試乗会・展示会による普及啓発

- ・場所：道立十勝エコロジーパーク（音更町）
- ・概要：各種イベントに合わせて、次世代自動車の試乗会・展示会を実施

■ 宇宙関連産業の振興に向けた管内市町村との情報共有体制の構築 [市町村、振興局]

○宇宙関連産業の振興に係る管内市町村との情報共有の場

- ・開催日：【第1回】令和6年11月7日 【第2回】令和7年1月22日
- ・場所：十勝合同庁舎（帯広市）
- ・概要：宇宙関連産業の現状や北海道スペースポートの整備状況について情報共有
宇宙関連企業の立地候補地情報のとりまとめ



主な評価指標 (KPI)	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
ゼロカーボンシティ表明市町村数	1件 (R2)	19件 (R6)	19件 (R7)	100%
新エネルギーの導入状況（発電分野の設備容量）	39.9万kW (R2)	50.0万kW (R6)	63.0万kW (R7)	79.4%
先進技術関連事業所立地数	14件 (R2)	22件 (R6)	18件 (R7)	122.2%

R7年度の主な取組

- バイオマス発電で発生する消化液の有効活用・普及促進に向けた実証事業等を実施 [関係機関、振興局]
- ゼロカーボンの意義や具体の行動に関する講演会や、ソーラーカー等の工作教室を開催 [振興局]
- 宇宙関連企業の管内立地を目指した企業誘致活動 [振興局]
- 地域住民の脱炭素型ライフスタイル・ビジネススタイルへの転換に向けた意識や行動の改革に向けた情報発信・啓発を実施 [振興局]

十勝の未来を担う人づくり・地域づくりプロジェクト

【推進エリア】十勝連携地域

目的

人口減少が進展する中、新型コロナウイルス感染症の影響下においても、将来にわたって地域を担う人材の確保・育成に向けた取組を進めるとともに、安心して心豊かに住み続けたい地域づくりや新たな人の流れを作る交流促進に取り組む。

これまでの主な取組・成果

■ 多様な人材が一次産業に関心を持ってもらうためのPRイベント、説明会の開催 [市町、振興局]

○とちかち林業・木材産業魅力体感フェスタ

- ・開催日：令和6年9月29日
- ・場所：帯広畜産大学（帯広市）
- ・概要：就職希望者を対象とした管内企業等による就職相談の他、林業・木材産業のPRを実施



○1日農業アルバイト説明会

- ・開催日：令和7年2月19日
- ・場所：帯広畜産大学（帯広市）
- ・概要：社会人等を対象に1日農業バイトアプリの概要・取扱い等について説明会を実施



■ 地域を担う人材確保に向けた地元企業と連携した就活イベントの実施 [民間、振興局]

○高校生と地元企業の交流会

- ・開催日：令和6年6月18日
- ・場所：ホテル日航ノースランド（帯広市）
- ・概要：高校3年生を対象に、就職活動前に企業及び職業に対する理解を深める機会として交流会を実施

○新規高卒者を対象とした面接会

- ・開催日：令和6年10月31日
- ・場所：ホテルグランテラス帯広（帯広市）
- ・概要：新規高校卒業予定者と地元企業とのマッチング面接会を実施



■ 若者の地元定着のためのイベントの実施や外国人在住者用リーフレットの作成 [民間、振興局]

○とちかちでツナガルミーティング

- ・開催日：令和6年11月29日
- ・場所：LAND（帯広市）
- ・概要：十勝管内で起業し活躍しているキーパーソンの方々の体験談やグループミーティング、参加者との交流会を実施



○「多文化共生リーフレット in とちかち」の作成

- ・概要：十勝地域に住む外国人向けに、生活に必要な情報を掲載したリーフレット（日本語・英語・ベトナム語の3カ国語）を作成（管内19市町村に設置）



主な評価指標 (KPI)	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
新規学卒者の管内就職率（管内の高等学校）	86.09% (H28~R2の最高値)	80.8% (R6)	86.09% (R3~R7) ※毎年度目標値以上	93.9%
「できれば今と同じ市町村に住んでいたい」と考える人の割合	78.6% (H28~R2の平均値)	74.3% (R6)	78.6% (R3~R7) ※毎年度目標値以上	94.5%

R7年度の主な取組

- 社会人や異業種からの転職希望者等を対象に、農業に係る仕事説明会や1日農業アルバイト説明会、農作業体験ツアーを開催 [振興局]
- 若年者の職場定着に向け「働き方改革・人手不足対策」等をテーマとした企業等向けセミナーの開催 [民間、振興局]
- 若者の地域定着を促すために「地域づくり」や「起業」をテーマとしたトークセッションやグループミーティングを開催 [振興局]
- 管内市町村と連携し、移住オンラインセミナーや地域おこし協力隊募集イベントをオンラインや首都圏等で開催 [市町村、振興局]
- 首都圏などから協力隊応募者を獲得するために地域おこし協力隊合同募集セミナーを開催 [振興局]

評価指標（KPI）一覧（～R7.3）

プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値 (基準年)	R3	R4	R5	R6	目標値 (目標年)	進捗率
とちぎ「食の拠点」 確立プロジェクト	どさんこプラザでのテスト販売件数	62件 (H26～H30の 最高件数)	31件	39件	63件	123件	62件/年 (R3～R7) ※毎年度目標 値以上	198.3%
	国際水準GAPの認証農場数	31農場 (R2)	38農場	39農場	26農場	30農場	47農場 (R7)	91.5%
十勝の魅力を活かし た滞在型・周遊観光 推進プロジェクト	管内への観光入込客数	1,033万人 (H30)	711万人	1,029万人	1,145万人	集計中	1,115万人 (R7)	102.7%
	管内への宿泊延べ数	122万人 (R2)	140万人	177万人	191万人	集計中	192万人 (R7)	99.5%
未来につなげる環 境・先進分野十勝プ ロジェクト	ゼロカーボンシティ表明市町村数	1件 (R2)	7件	11件	15件	19件	19件 (R7)	100%
	新エネルギーの導入状況（発電分野の 設備容量）	39.9万kW (R2)	43.3万kW	44.6万kW	46.6万kW	50.0万kW	63.0万kW (R7)	79.4%
	先進技術関連事業所立地数	14件 (R2)	14件	14件	19件	22件	18件 (R7)	122.2%
十勝の未来を担う人 づくり・地域づくり プロジェクト	新規学卒者の管内就職率（管内の高等 学校）	86.09% (H28～R2の最 高値)	82.1%	82.7%	79.4%	80.8%	86.09% /年 (R3～R7) ※毎年度目標 値以上	93.9%
	「できれば今と同じ市町村に住んでい たい」と考える人の割合	78.6% (H28～R2の平 均値)	64.3%	70.3%	72.6%	74.3%	78.6% /年 (R3～R7) ※毎年度目標 値以上	94.5%

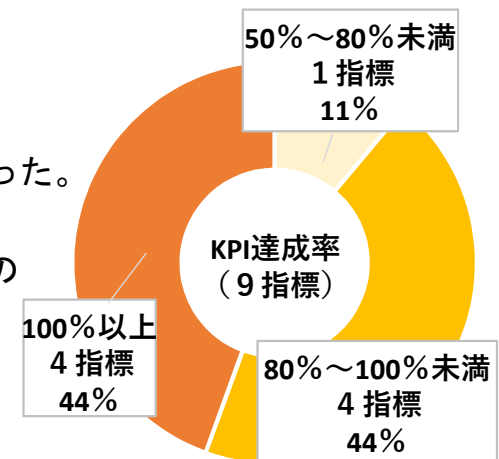
評価指標（KPI）一覧（R7.4～）

プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値 （基準年）	R7	R8	R9	R10	R11	目標値 （目標年）	進捗率
とちち「食の拠点」 確立プロジェクト	農業算出額	3,079億円 (R4)						3,444億円 (R11) ※毎年度目 標値以上	
	どさんこプラザでのテスト販売件数	63件 (R1～R5の 最高件数)						63件/年 (R7～R11) ※毎年度目 標値以上	
多様なニーズに対応 する滞在型・周遊観 光推進プロジェクト	管内への観光入込客数	1,145万人 (R5)						1,212万人 (R11)	
	管内への宿泊延べ数	191万人 (R5)						219万人 (R11)	
次世代へつなぐ環境 保全とゼロカーボン 推進プロジェクト	十勝管内3国立公園の認知度	51% (R6)						67% (R11)	
	新エネルギーの導入状況（発電分野 の設備容量）	46.6万kW (R5)						78.9万kW (R11)	
日本をリードする先 進分野推進プロジェ クト	先進技術関連事業所立地数	19件 (R5)						23件 (R11)	
十勝の未来を創る 「人づくり・地域づ くり」プロジェクト	新規学卒者の管内就職率（管内の高 等学校）	86.09% (H28～R6の 最高値)						86.09%/年 (R7～R11) ※毎年度目 標値以上	
	十勝管内で直近5ヶ月に任期を終了 した地域おこし協力隊員の管内定住 率	54.86% (R5)						69.8%/年 (R11)	

評価指標（KPI）一覧

分析・対応方向

- ・ 全ての指標で各前年度から目標値に向け進捗した。
- ・ どさんこプラザでのテスト販売件数については、十勝産品を活用した高付加価値商品の開発や販路拡大に取り組む事業者ニーズの高まりにより目標値62件の倍となる123件となった。
- ・ 情報発信の強化やシェアオフィスの開設など受入れ環境の整備により、目標値の18件を超え22件となった。
- ・ ゼロカーボンシティ表明市町村数については、令和6年度に管内全市町村が表明し目標を達成した。
- ・ 新エネルギーの発電設備容量は増加しているものの、FIT買取価格の引き下げや建設・維持コストの高騰などにより、伸び率が鈍化していると考えられる。
- ・ 新規学卒者の管内就職率は、学生数は減少しているが、道外への就職者は一定数であるため、管内の就職率が徐々に減っているものと考えられる。
- ・ R7年度においては、以下の取組で進捗率の向上を目指す。



●とちか「食の拠点」確立プロジェクト

⇒十勝和牛や牛乳・チーズなどの乳製品の販路拡大に向けた商談会の開催や、十勝産ワインなどの認知度向上及び販路開拓に向けた商談会を行うことで、強いブランド力を持った食産業を構築する。

●多様なニーズに対応する滞在型・周遊観光推進プロジェクト

⇒国立公園やAT等の知見を有する旅行会社招聘による視察ツアーの実施や、十勝の独自性ある観光や食のコンテンツを発信するPR資料を作成することで、道内客のみならず、道外客やインバウンドも含めた滞在型・周遊型観光を促進する。

●次世代へつなぐ環境保全とゼロカーボン推進プロジェクト

⇒日高山脈襟裳十勝国立公園のPRを行うとともに、管内に3国立公園が存在する地域として、公園の適正利用や安全利用に関する啓発を行うことで、環境保全の機運の醸成を図る。

国や道の補助制度などについて相談者に情報を提供するとともに、ゼロカーボンの意識熟成や行動変容に関する講演会及びソーラーカー等の工作教室を開催することで、地域の脱炭素化を推進する。

●日本をリードする先進分野推進プロジェクト

⇒宇宙産業を地域経済の活性化に結びつけるため、宇宙産業に関する管内市町村との連携体制を整備する。

ロケットに関わる事業者を招いたセミナーの開催等により、宇宙関連産業と地域との関係性を構築し、関連産業の誘致を促進する。

●十勝の未来を創る人づくり・地域づくりプロジェクト

⇒管内高校生を対象とした就活イベント、若者を対象にした地域づくり・起業に関するワークショップの開催や、首都圏在住者を対象に市町村と連携した地域おこし協力隊募集の取組により、未来の地域づくりを担う人材の育成・確保に繋げる。

R7年度における十勝総合振興局の主な取組（地域政策推進事業）

事業名	概要	主な関連プロジェクト(※)
十勝ゼロカーボン推進事業	ゼロカーボン北海道の実現を目指し、地域住民・管内市町村の意識醸成に向けた普及啓発や支援を行うとともに、環境負荷低減に向けたスマート農業の推進、木材の需要拡大による森林資源の循環利用促進など、ゼロカーボンに資する取組を実施する。	③、④
十勝管内3国立公園適正利用推進事業	日高山脈襟裳十勝国立公園のPRを行うとともに、管内に3国立公園が存在する地域として、環境保全の機運の醸成を図るため、公園の適正利用や安全利用に関する啓発を行う。	③
宇宙関連産業誘致促進事業	宇宙産業を地域経済の活性化に結びつけるため、宇宙産業に関する管内市町村との連携体制を整備し、将来の関連産業集積の礎を築く。	④
Tokachi食と観光“Value Up”事業	日高山脈襟裳十勝国立公園の誕生を受けたインバウンド増加を見据え、アドベンチャー・トラベル(AT)の推進・定着に取り組む。 また、誰もが「行ってよし食べてよし」と認識する食ブランドを構築し、人と物が行き交う好循環を創出する。	①、②
農業分野における人材確保対策事業	農業分野における労働力不足を解決するため、幅広い層に向けて農業に関する説明会等を実施し、就農に繋げる。	⑤
十勝の酪農・畜産応援プロジェクト事業	十勝管内の農畜産物のうち、牛乳・乳製品・牛肉の消費を拡大するため、イベント等にてPRを実施する。	①
とかちの農業押し勝プロジェクト事業	十勝管内の主要産業である農業において、特色ある農畜産物を普及することで、十勝産農畜産物の新たな魅力づくりにつなげ、十勝ブランドの知名度向上に貢献する。	①
とかちの水産業応援推進事業	若年層に水産業の魅力を伝えることで、水産業の担い手確保を図る。 また、赤潮や海水温上昇など海洋環境の変化に対する漁業者の不安を払拭するため、海洋環境に関する調査を実施し、漁業者への情報提供を行う。	⑤
未来人材地域づくり事業	人口減少・少子高齢化が進む中、未来の地域づくりを担う人材の育成・確保に向け、若者の地元定着促進、地域おこし協力隊のさらなる確保、移住促進に取り組む。 また、管内在住の外国人が増加している現状をふまえ、地域住民と外国人の交流など、多文化共生の推進に取り組む。	⑤
十勝管内における公共交通網の維持・確保対策事業	地域住民や観光客にとって重要な公共交通網の維持・確保に向けて、運転手確保や利用促進のための取組を行う。	②

※十勝連携地域が推進するプロジェクト

①とかち「食の拠点」確立プロジェクト

④日本をリードする先進分野推進プロジェクト

②多様なニーズに対応する滞在型・周遊観光推進プロジェクト

⑤十勝の未来を創る人づくり・地域づくりプロジェクト

③次世代へつなぐ環境保全とゼロカーボン推進プロジェクト